いのち・くらし最優先で

除雪体制の強化・くらし応援を

日本共産党の西澤議員が緊急要望ならびに令和４年度の重点的予算要望（案）を発表しました。

緊急要望および令和4年度の重点的予算要望（案）

昨年来、収束に向かうかと見られたコロナ感染状況は、沖縄県、広島県、山口県が蔓延防止適用地域に指定され、急拡大しています。これらはオミクロン変異株の感染力の強さもありますが、ＷＨＯがオミクロン株感染拡大の警戒を呼び掛けた際、米軍内でクラスターが発生しているにも関わらず入国時の検査は無く、外出禁止措置も日本政府が要請しなかったことが重大な“アナ”となったことは明らかです。

県内の感染者も急増し、甲良町でも東西小学校の生徒・教員の感染が発表されました。国による検査・医療体制の抜本的拡充、コロナで影響受けた人々・事業所に充分なる補償・支援は緊急かつ切実な課題となっています。

ところが、広報こうら」1月号の野瀬町長あいさつ」では、町政の最大課題である人口減少歯止め対策＝くらし・医療・介護・子育て・教育に対する支援策が極めて乏しいのではないかと考えます。

この間、町民から寄せられた声を基に緊急要望ならびに来年度予算に盛り込むべき願い・課題について重点を絞って下記事項を要請いたします。

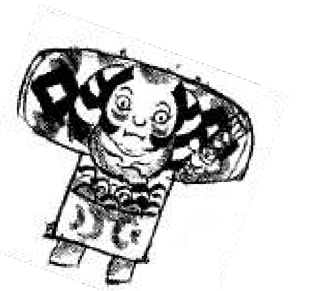
なお、本要望書に対する回答を〇〇日までにいただきますようお願い申し上げます。

除雪体制の強化、充分なる予算確保を

今年の大雪は例年にないドカ雪・豪雪となりました。昨年末から降り出した雪は、彦根気象台の発表でも70センチ、山側では1メートル近く積もったことも大きく影響し、いたるところで通行困難な状況が発生。①大雪に備えて抜本的な除雪体制の見直しが急務となっています。②その際、緊急車両の通行を最優先するとともに、生活・通学道路の通行を確保し、命・くらしを守る体制を県・近隣市町と共に再構築すること。③少なくとも町道の除雪は町が責任を持って体制を確立すること。④各字への除雪機購入や稼働する除雪機・重機の燃料代、人件費を確保し、昨年末からの除雪関連費用を緊急に補正予算として計上すること。

くらし・子育て・人口減少対策充実を

①多子加算導入など出産祝い金を増額すること。②学校給食費の軽減を行うこと。③医療費無償化を高校卒業まで拡大すること。④外出支援制度について、利用目的や利



昨年12月、町が
２つの裁判で連続敗訴判決
…いずれも元職員の
懲戒処分をめぐって（概要）…

1年間も決済せず放置

【Ａさん】個人情報開示請求にかかわる決済を１年間も放置し、請求人に１年間も送付しなかった。原告の利益を害すると判示。➡敗訴確定

処分の理由記載ナシ

【Ｂさん】停職処分の取り消しを求めた訴訟で、「処分説明書」に対象行為の記載がないなど地方公務員法に違反したことが断罪されたもの。➡野瀬町長は控訴。23日の全協では年度の異なる３件を一括して「処分」のずさんさなどが明らかに。

甲良民報
２０２２年1月16日　８４２号
発行責任：日本共産党甲良町議員
連絡：甲良町在士 373（西澤）
Tel：38-4949　Fax：38-2242

ご相談・ご要望をどうぞ。　☆くらし・税金・教育などの相談は　西澤伸明 38 - 4949　丸山光雄 38 - 3123
◎日本共産党の見解を紹介します。メール　shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp　ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】